

令和5年度 第1回 福岡市立城南小学校 サポーター会議

○期日： 令和5年7月6日（木）

○会場： 福岡市立城南小学校 図工室

○開閉時間： 午前10時30分 から 午前11時30分 まで

○出席者： 学校サポーター 7名 校長・教頭(2)・教務 4名 計11名

○傍聴者： なし

○会議の主な内容：

- ・ 構成員の紹介
- ・ 学校経営方針と令和5年度学校評価の説明
- ・ 令和5年度行事予定と学校での活動の様子について
(スライドと行事予定表、会議の日までに発行している『学校だより』を資料に)
- ・ 意見交流

○意見交流

【 質問・意見や感想など 】

- ・ 豊かな心の育成について、子どもたちにどのような指導をしていくのか。今の時代、失敗させないようにする傾向があるが、失敗から学ぶこともある。課題意識をもって人を育てることに取り組むことが大切だと思う。
- ・ 「個別最適化」だけでなく、学校でしかできないことに取り組んでいくことも大切だ。
- ・ 学校評価の中に出てくる、20代・30代の若い先生が多いことは「課題」ではなく、「利点」だと思う。運動会が高評価だったのは、若い先生方の活気ある力が発揮されていたからだと感じた。チャンスを与えて積極的に活動できるよう、温かい目で育てて欲しい。
- ・ 「ふわふわことば」とは、何か。肯定的な言葉をたくさん使っていくことで、あたたかい気持ちや自信をもたせていきたい。
- ・ 挨拶運動を活発にするためには、地域の活動を通して、大人が積極的に子どもに関わり、声かけをして、顔見知りになることで「知ってる人」になることが必要である。
- ・ 運動会での子どもたちの元気な姿が印象的で、機敏な動きで協議の準備や片付けをしていてよかった。
- ・ 子どもたちが自信を持てる地域づくりをしていく中で、小学校ではぜひ10年後、20年後振り返った時に残る誇りや思い出をつくって欲しい。

令和5年度 第2回 福岡市立城南小学校 サポーター会議

○期日： 令和5年11月18日（土）

○会場： 福岡市立城南小学校 図工室

○開閉時間： 午前10時30分 から 午前11時20分 まで

○出席者： 学校サポーター 4名 校長・教頭（1）・教務 3名 計7名

○傍聴者： なし

○会議の主な内容：

- ・夏休み以降の学校での活動の様子・状況について
- ・2学期制の中間評価について
- ・ひまわり隊 感謝の会について
- ・意見交流

○意見交流

【 質問・意見や感想など 】

- ・2学期制について、保護者と教職員で中間評価の違いは見られるが、変化の時期なので、継続していくことで慣れていくし、教職員の負担感が減るのであれば、継続していった方がよいと思う。
- ・学校と自治会と保護者の連携やいい関係性ができていると感じる。継続して行けたらよいと思う。
- ・ホームページ等を使つての広報活動を活発にしてもらうことで、学校の様子を知ることができ、昨年度よりもよい方向に進んでいると思う。
- ・学校公開週間はいつなのか。毎年決まっているのか。
- ・PTA主催の講演会において、周知はたくさん行ったが、参加が少なかった。たくさん参加してもらうにはどうしたらよいか。
- ・「働き方改革」をあおりすぎでは？現状とかけ離れていると感じる。大企業と中小企業では状況が違うので大変。今からの子どもたちは何を目標にしていったらいいのか困るのではないか。

令和5年度 第3回 福岡市立城南小学校 サポーター会議

○期日： 令和6年 2月22日（木）

○会場： 福岡市立城南小学校 図工室

○開閉時間： 午前 9時00分 から 午前 9時55分 まで

○出席者： 学校サポーター 6名 校長・教頭（2）・教務 4名 計10名

○傍聴者： なし

○会議の主な内容：

①学校評価について

- ・保護者アンケートの結果説明
- ・2学期制導入による成果と課題
- ・学校評価報告書について

②学校教育、子どもたちの様子について

③意見交流

【 質問・意見や感想など 】

●「あいさつ」について

- ・「おはようございます」は言いやすい。知らない人には声をかけづらいが、「こんにちは」と声をかけてくれる子どもはいる。えらいなと思った。これからも続けてほしいと思う。

→学校としては、「あいさつ」することでどんな気持ちになるかなど、指導を継続していく。不審者や安全教育との兼ね合いはあるが、「あいさつ」にはよい効果がある。

●学校評価について

- ・評価はもっと高くてもいいのではないかな。城南区の会議で、城南小の取組は評価されている。
- ・学校評価報告書の中に「教職員が若い」「女性が多い」とあるが、子どもたちがよく育っているので、これは『メリット』だと感じている。
- ・いい所はいいと大きく評価してよいと思う。
- ・学校の現状として、「二極化」しているとされる「学力」と「保護者」は、連動しているのではないかな。保護者の理解が必要な点が難しさにつながっているように感じる。